

## 【6】木風地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

### “お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい木風のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

### 第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！  
～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日程：平成19年1月27日（土）

内容：●お茶の間クイズ  
●地域マップづくり  
●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは木風地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う木風地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



#### 【よかところ】

- 行事が多く町民の仲がよい
- 交通の便がよい
- 人情味があり町民があたたかい

#### 【気になるところ】

- 犬や猫がふんをして困る
- ごみ出しのルールが守られていない
- 坂や階段が多く手すりもない

### \\ 皆さんも木風地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょ！ //

**問1** 稻荷町にある「中央下水処理場」は、昭和36年9月に供用が始まりました。標準活性汚泥法という方法で処理されていますが、1日どれくらいの汚水を処理しているでしょうか？

- ①約22,000m<sup>3</sup>    ②約33,000m<sup>3</sup>    ③約55,000m<sup>3</sup>

**問2** 今から30年以上前の昭和46年、木風小学校には何人の生徒がいたでしょうか？

- ①730人    ②786人    ③923人

**問3** 平成19年8月現在、木風地区の高齢化率はどれくらいでしょうか？

- ①26.5%    ②27.2%    ③29.9%



※答えはP8の下にあります。

## 第2回

テーマ：地域のみんなにできることを探そう！

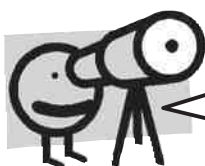
～ 小さなことでも地域のために ～

日程：平成19年2月24日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム

●気になり具合診断

●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域のみんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

### 【問題】

犬や猫がふんをして困る



### 【“みんなにできること”の意見】

- ペットの飼い主は責任を持って後始末をする
- 看板、回覧板でマナーを呼びかける
- 犬や猫は最後まで責任を持って飼う
- のら猫にえさをやらないよう徹底する

## 参加した皆さんの感想から

◎これをきっかけに、私たちの地区が良くなっていければ良いと思う。これからは、地域のことにもっと関心を持つようにしたい。

◎町内会等をはじめ、それぞれ抱えている問題は多いと思うが、地域のみんなまで助け合えば何とかかなと思った。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



**まずは、木風地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切なのです。**



◎この「お茶の間トーク」での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、次のページからの**“みんなの力でできること”**をぜひ実行していきましょう！